

2011年10月4日

株式会社 Imperva Japan

Imperva Japan、クラウドをベースにした 包括的な Web セキュリティサービスを提供開始

～ DDos 攻撃や Web アプリケーションを狙った攻撃をリアルタイムで防御～

株式会社 Imperva Japan (日本支社: 東京都渋谷区渋谷、Japan General Manager: 長坂美宏、以下 Imperva) は、クラウド型の Web セキュリティサービスである「Imperva Cloud WAF (インパーバ・クラウド・ワフ)」及び「Imperva Cloud DDos Protection (インパーバ・クラウド・ディードス・プロテクション)」の提供を、本日より開始します。

「Imperva Cloud WAF」はクラウド型の Web Application Firewall であり、専門のセキュリティ担当者が不在である中小企業などを対象とし、Web アプリケーションを狙った攻撃からの防御、PCI DSS コンプライアンスへの対応を可能にします。また、「Imperva Cloud DDos Protection」は、DDos 攻撃の防御に特化したクラウド型の Web セキュリティサービスです。

米 Verizon 社が 2011 年 4 月に発表した「2011 Data Breach Investigations Report」によると、中小企業などにおいてはセキュリティが緩い場合が多いため、ハッカーはより規模の小さい企業を標的とするケースが増加しているとのことです。これにより、ハッカーに恒常的に、漏えいした情報が渡っている現状があります。また、Imperva 社の CTO である Amichai Shulman (アミカイ・シュルマン) は、「ハッカーは DDos 攻撃を頻繁に悪用しており、今年に入って、Web サイトの長時間にわたるダウンを引き起こした DDos 攻撃はかなりの件数に上る」と述べています。

Imperva Cloud WAF は、SQL インジェクション、クロスサイトスクリプティング、リソースへの不正なアクセスをはじめ、既存及び新たに発生する脅威から Web を防御します。Imperva 社が 2010 年 12 月から 2011 年 5 月までに調査した Web Application を狙った攻撃に関してまとめた「Imperva's Web Application Attack Report」(2011 年 6 月)によると、Web Application は平均 2 分に 1 回の偵察活動か攻撃を経験し、また、攻撃が最もひどい時では、1 秒間に 7 回も攻撃を受けることが明らかになりました。

Amichai Shulman は、次のように述べています。「Imperva Cloud WAF は簡単かつ手頃な価格で、経験豊富な専門家による 24 時間体制の監視を伴った Web アプリケーションの防御及び、PCI DSS への対応を提供します。専門のセキュリティ担当者が不在である企業においても、本サービスを利用することにより、Web アプリケーション及びデータの安全に自信を持っていただけます。最も大切なことは、企業は Web サイトのダウン、Web を狙った攻撃が要因となるブランドイメージの損傷、収益の機会損失から守られることです」。

Imperva Cloud DDos Protection はネットワークだけでなく、アプリケーションを狙ったあらゆるタイプの DDos 攻撃を防御します。Imperva Security Operation Center (SOC) は、DDoS 攻撃に関する幅広い知識をもとにしたきめ細かいポリシーチューニングを施します。もし、攻撃を受けた場合、Imperva SOC が Web サイトへのアクセスを保持すべく、アプリケーションの監視をより一層注意深く行います。

「Imperva Cloud WAF」、「Imperva Cloud DDos Protection」は、ハードウェア、ソフトウェア及び、既存 Web サイトのコード変更の必要が一切なく、DNS 設定に変更を加えるだけで導入可能です。これにより、企業は既存環境を維持したまま、両サービスを開始することが可能です。

「Imperva Cloud WAF」 サービス概要

■主なサービス

- Web アプリケーションを狙った攻撃からの保護
SQL インジェクション、クロスサイトスクリプティング、ボット、及び OWASP (Open Web Application Security Project) を含めた既存及び新たに発生する脅威から、Web サイト及びウェブ・アプリケーションを保護します。また、Imperva 社のセキュリティ研究機関である「Imperva アプリケーション・ディフェンス・センター」が新たに発見される脆弱性に対し、迅速に最適な保護を提供することで、Web サイトのサービスが中断されることを防ぎます。
- 検索エンジンのブラックリスト掲載を回避
アプリケーションの脆弱性が要因となり、多くの正規 Web サイトがセキュリティソフトや検索エンジンなどのブラックリストに追加されています。Imperva Cloud WAF は Web アプリケーションの脆弱性を保護し、ブラックリストへの掲載を回避することで、Web サイトへのアクセスを常時保障します。
- PCI DSS 要件 6.6 への対応
PCI DSS 要件 6.6 において、Web アプリケーション ファイアウォールのインストール、あるいはアプリケーション コードの見直しが義務づけられています。Imperva Cloud WAF を導入することにより、継続的な保護と PCI DSS 要件 6.6 への準拠が容易に行えます。
- Web サイトのパフォーマンスを向上
独自のコンテンツキャッシング技術によって、Web サイトの機能を損なうことなく、Web ページのロード時間の短縮、Web サーバのワークロードの削減、Web サイトの帯域幅の消費を低減します。

■提供形態

パートナーを通じて提供

■プラン

	Imperva Cloud WAF 20	Imperva Cloud WAF 50	Imperva Cloud WAF 100
帯域幅	20 Mbps	50 Mbps	100 Mbps
Web サイト数	1	3	5

「Imperva Cloud DDoS Protection Service」 サービス概要

■主なサービス

- アプリケーションやネットワークを狙った DDoS 攻撃を防御
SYN flood 攻撃や UDP flood 攻撃といったネットワークベースの攻撃、及び、サーバリソースに対し負荷をかけるといったアプリケーションを狙った攻撃などすべてのタイプの DDoS 攻撃を防御します。また、アプリケーションや Web サーバの脆弱性を狙った攻撃からも守ります。
- DDoS 攻撃及びセキュリティの専門家による運用・監視
Imperva Security Operation Center (SOC) の経験豊富なエンジニアによる継続的な監視が行われます。また、SOC は世界中から脅威に関する情報を集め、リアルタイムで Web サイトを攻撃から守るべく、ルールやポリシーのチューニングを行っています。

■提供形態

パートナーを通じて提供

■プラン

	Standby Plan 1Gbps	Standby Plan 2 Gbps	Automatic Plan 1Gbps	Automatic Plan 2 Gbps
帯域幅	1 Gbps	2 Gbps	1 Gbps	2 Gbps
帯域幅最大限度	2 Gbps	4 Gbps	2 Gbps	4 Gbps
Web サイト数	1	1	全て	全て

■ Imperva 社について

米カルフォルニア州レッドウッドシティに本社を置く Imperva 社は、データセキュリティ分野におけるリーダー企業として、あらゆる組織のビジネスアプリケーションとデータへのアクティビティ監視、リアルタイム保護及びリスクマネジメントのソリューションを提供しています。実環境に即したソリューションは、機密性の高いデータやデータベース、アプリケーションへのアクセスを完全に可視化し、機密性の高いデータへのきめ細かなコントロールとメンテナンスを実現します。全世界 50 カ国、1,300 社を超える企業や政府機関のお客様が、データへの脅威と誤操作の防止、完全性を実現する Imperva 社の自動化された可用性の高いソリューションに信頼を寄せています。

Imperva 社に関する詳細は、<http://www.imperva.jp/> をご覧ください。

Imperva は Imperva, Inc. の登録商標です。その他のすべてのブランドまたは製品名は、各保有者の商標および登録商標です。

<報道関係者からの問い合わせ先>

株式会社 Imperva Japan 富安

info_jp@imperva.com

TEL: 03-5464-8131 (代表)

ホームページ: <http://www.imperva.jp>

<サービスに関する一般からのお問い合わせ先>

info_jp@imperva.com